

# SOS を出せる町

～子どもの虐待、いじめ、ひきこもり～

地域のつながりが希薄になってきている昨今、子どももおとなもく安心してSOSを出せる地域をつくっていくことがいま求められているのではないのでしょうか。

子どもの虐待や、いじめ、ひきこもりなどのテーマを追い続けてきたルポライターの杉山春さんからお話をお聞きし、いま私たちに何ができるのか、一緒に考えましょう。

◇日時 11月10日(土) 14:00～15:30

◇会場 岡崎市せきれいホール (岡崎市朝日町3丁目36-5)

◇申込 裏面の申込書に記入して、FAXまたはメールでお申し込みください。

\*参加証はお送りしませんので、そのまま会場へお越しください。

◇定員 500名(先着順)

参加無料



講師 **杉山 春** (すぎやま はる) さん

1958年東京都生まれ。雑誌編集者を経て、フリーランスのライターに。子育てや親子問題、あるいは子殺しなどをテーマに取材・執筆。著書に、『満洲女塾』(新潮社)、『ネグレクト 育児放棄 一真奈ちゃんはなぜ死んだかー』(小学館。第十一回小学館ノンフィクション大賞受賞作)。さらに2012年に大阪で二人の子どもが餓死させられた事件を取り上げ、表面的なマスコミ報道ではうかがい知れない掘り下げ方で『ルポ虐待—大阪二児置き去り死事件』(ちくま新書)を書き上げ、子どもの虐待問題の根底にあるものをあぶりだした。他に『移民還流』(新潮社)、『家族幻想—「ひきこもり」から問う』(ちくま新書)など。最新刊は『児童虐待から考える 社会は家族に何を強いてきたか』(朝日新書)。

主催：特定非営利活動法人 あいちCAPプラス

問合せ：事務局 Tel.0565-89-5026 Fax.0565-80-4930

e-mail: [aichi-cap@lily.ocn.ne.jp](mailto:aichi-cap@lily.ocn.ne.jp)

HP: [http://www.geocities.jp/a\\_cap\\_plus/](http://www.geocities.jp/a_cap_plus/)

後援：岡崎市、岡崎市教育委員会、豊田市教育委員会、中日新聞社、中日新聞社会事業団

申込み先 : あいちCAPプラス事務局

FAX : 0565-80-4930 Mail : aichi-cap@lily.ocn.ne.jp

氏名	
住所 (☑を入れてください)	<input type="checkbox"/> 豊田市 <input type="checkbox"/> 岡崎市 <input type="checkbox"/> その他 ( )
所属・職種 (よろしければ ☑を入れてください)	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 教員・保育士 <input type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> 民生・児童委員 <input type="checkbox"/> 行政関係者 <input type="checkbox"/> その他 ( )
連絡先電話番号	(昼間連絡の取れる番号) 台風の場合などに連絡します

### <会場案内>

〒444-0022 愛知県岡崎市朝日町 3丁目 36-5 岡崎市せきれいホール



- ◆名鉄バス ・名鉄東岡崎駅 (ターミナル) から市民病院行、約 10 分  
・JR岡崎駅 (ターミナル) から市民病院行、約 28 分  
◎バス停「徳王神社前」下車 南へ約100m

- ◆車 せきれいホール前に約 30 台駐車することができます。  
土日祝日は市役所東立体駐車場が利用できます。(約 250 台)